

香典の金額の相場 [単位：円]

亡くなられた人(あなたとの関係)		贈り手のあなたの年代とお香典相場		
		20代	30代	40代
勤務先の上司	本人	5,000	5,000～10,000	10,000～
	その家族	3,000～5,000	3,000～10,000	5,000～10,000
勤務先の社員や同僚	本人	5,000	5,000～10,000	10,000～
	その家族	3,000～5,000	3,000～10,000	3,000～10,000
祖父母(祖父・祖母)		10,000	10,000～30,000	30,000～50,000
親・両親(父・母)		30,000～100,000	(50,000～) 100,000	100,000～
義理の両親・父母(妻,嫁の親)(夫,婿の親)		30,000～100,000	(50,000～) 100,000	100,000～
兄弟・姉妹		30,000～50,000	50,000	50,000
おじ・おば(伯父、叔父、伯母、叔母)		10,000	10,000～20,000	10,000～30,000
その他の親戚・親族・いとこ		3,000～10,000	3,000～20,000	3,000～30,000
友人・知人		5,000	5,000～10,000	5,000～10,000
友人の親 (友人の父・母)		3,000～5,000	3,000～10,000	3,000～10,000
		友人とのおつき合いの深さや、友人の親との面識の有無などによって異なります。なお、友人どうしで数人で数千円ずつ出し合ってキリの良い金額にすることもあります。		
恩師、先生		3,000～5,000	3,000～10,000	3,000～10,000
		卒業後の恩師とのおつき合いの深さや、学生時代にお世話になった度合いによって異なります。なお、友人どうしで数人で数千円ずつ出し合ってキリの良い金額にすることもあります。		
隣近所		3,000～5,000	3,000～10,000	3,000～10,000
仲人		10,000	10,000	10,000～
会社関係 取引先	<p>取引先の重役以上の役職者 ビジネスシーン・会社や職場では、会社名(社長名)で香典を出すことがあるため、会社に相談します。金額は取引の程度によって変わりますが一般的には10,000円以上です。弔電やお花を手配し、香典は贈らないこともあります。</p> <p>社葬の場合 一般的には1～3万円程度です。下記の関係の場合には社長名で3～10万円程度の香典を包むこともあります。 ・親しくおつきあいがある会社 ・社長同士が長年にわたりおつきあいのある会社 ・大口の取引先の会社で行われる社葬</p> <p>通常は、香典とは別に花を贈ることが多く、香典+花で3万円、5万円などとなります。</p> <p>先方の直接の担当者など ビジネスシーン・会社や職場では、会社名(社長名)で香典を出すこともあります。金額は取引の程度や相手の年齢によって変わりますが一般的には3,000円以上です。弔電やお花を手配し、香典は贈らないこともあります。</p>			
その他	<p>※日頃の交流の深さによって金額が変わってきます。</p> <p>自分の親が亡くなった場合 自分の親が亡くなった場合でも、喪主以外の子供は香典を出します。</p> <p>祖父・祖母が亡くなった場合 祖父母が亡くなった場合、孫は御香典を出すかどうか？ 両親に扶養されている孫の場合は、両親が香典を出すため孫としては香典を出さないのが一般的のようです。</p> <p>社会人になっている孫についてですが、祖父や祖母と同居している、していないに関わらず働いている孫の場合は出すべきです。 他の孫たちとのバランスもありますので、例えば年齢が同世代の孫たちで同じ額ずつ出して「孫一同」という形で御香典を包んでもいいと思います。</p> <p>結婚しているお孫さんの場合には、単独で御香典を出します。</p> <p>祖父・祖母と同居している孫および同居していた孫は(お世話になったご縁の深さを考えると)香典の金額も多くなるのが慣例のようです。</p> <p>夫婦で通夜や葬儀に参列する場合 通夜や葬儀の場合には夫婦でもひと家族と考えるため1万円でもいいです。しかし、故人とのおつきあいが深かった場合や、葬儀のあとの会食にも出席する場合には、相応の金額を包みます。 金額は20,000円～が相場と思います。</p>			